

一緒になぎなた体験

職場体験学習で園児と

【一部既報】新宮市立城南中学校で12日から14日まで、市内の各事業所で3年生の職場体験学習が行われた。

このうち、市立王子幼稚園では4人の生徒が参加し、元気いっぱい園児と交流を行った。13日は園でなぎなた教室が行われ、生徒たちもそれに

参加し足運びを練習した。練習前のストレッチでは難なく足を広げ上体を床につける園児をみて「体柔らかいね」などと話しかけ、驚いている様子だった。

準備体操が終わると中段的の構えから前後への足運びの練習を園児に混じって行っていた。実際になぎなたを持っていた足運びも行った。

中学生ならではのスムーズな足運びを見せつけ

ると園児からは「かっこいい」などの声が上がっていた。職場体験に参加した角田悠輔くんは「最初はうまくいくか心配だったけれど、子どもたちも僕らと仲良くし

てくれるのでやっていても楽しい。」と話し、なぎなた教室に対して「子どもたちに混じって何かの練習をする機会はめったにないのでなかなか新鮮な感じがした。子どもたちもしっかり足運びができていたので素直にすごいと感じた」と話した。

(尾崎涼)



なぎなた教室で園児とともに準備運動する生徒